

スラブ研究セミナー

『ロシア文芸の時空間』

日時：2004年3月13日(土) 10:00～17:00

場所：スラブ研究センター大会議室 (423号) *2004.3.10 現在

プログラム

10:00-11:10 第1セッション 司会：望月哲男(北海道大学)

20世紀初頭における女性大衆小説：久野康彦(放送大学・非常勤)

最近のいくつかのジェンダー・セクシュアリティ研究から：貝澤哉(早稲田大学)

11:20-12:30 第2セッション 司会：越野剛(北海道大学)

聖と俗、知と愚の狭間で～現代のスコモローヒ、プソイ・コロレンコ

：毛利公美(北海道大学)：

鈴木正美(稚内北星学園大学)：エレナ・ファナイローヴァについて

13:40-14:50 第3セッション 司会：楯岡求美(神戸大学)

ペレーヴィンの文学について：中村唯史(山形大学)

岩本和久(稚内北星学園大学)

15:00-16:10 第4セッション 司会：沼野充義(東京大学)

プラトーフの回想について：野中進(埼玉大学)

ドストエフスキーのいくつかの側面について：亀山郁夫(東京外国語大学)

16:20-17:00 ロシア文芸の研究・受容に関する自由討論 司会：望月哲男

(報告順・内容には変更の可能性があります)

ロシア文芸に興味を持つ方の参加を歓迎いたします。

問い合わせ先：[望月哲男](mailto:tetsuo@slav.hokudai.ac.jp) (011-706-3801 / tetsuo@slav.hokudai.ac.jp)